

# 電子情報通信学会 購読会員サービス利用規約

(2019年2月1日 サービス委員会制定)

一般社団法人電子情報通信学会（以下、本会）購読会員は、本会の学会誌、論文誌、その他の発表論文等のオンライン版の文献コンテンツを購読するために会員登録し、サイトライセンスを受ける団体や機関等をいいます。例えば、各種教育機関やそれらの図書館、企業や公的団体等の研究機関、及びその他学会文献を必要とする機関や団体などが主な会員対象となります。

購読会員は、本規約を御理解の上、オンライン版文献購読サービスを御利用下さい。

## 第1条 会員登録

文献の購読サービス（以下、本サービスという。）の利用を希望する機関、団体等は、所定の手続きを経て、購読会員として本会に会員登録する必要があります。購読会員は、基本年会費の他、少なくとも1つ以上の購読オプションのコンテンツを選択して当該購読オプション料を納入頂く必要があります。なお、年度途中からの入会の場合でも、購読オプション料金を含め、年会費等の減額はありませぬ。詳細については、入会の手続きを参照して下さい。

## 第2条 本サービスの文献コンテンツ

購読会員には、希望により電子情報通信学会誌（冊子体）が毎月1冊配布されます。購読オプションで提供されるオンラインコンテンツは、以下の通りです。

- ①和文論文誌 A～D：創刊号から
- ②英文論文誌 A～D：創刊号から
- ③学会誌（オンライン版）：創刊号から
- ④大会講演論文集（1994年9月より開催から2年が経過した総合大会、ソサイエティ大会が対象）及び国際会議予稿集

なお、提供されるコンテンツ及びそのサービス内容は予告なく変更されることがあります。

## 第3条 利用者及び利用範囲

購読会員は、入会の際に付与されるユーザ ID（会員番号）、パスワードによるログイン、又は、登録したグローバル IP アドレスの範囲からコンテンツ共通システムにアクセスすることにより利用することができます。

グローバル IP アドレスを使った本サービスの利用者は、購読会員として登録された IP アドレスの範囲内にある当該機関、団体の端末を利用する方となります。

提供されるコンテンツ著作物は、本会が著作権を有する著作物、或いは利用許諾を受けている著作物です。本サービスで提供するコンテンツの利用範囲は、利用者の調査研究等を目的としたダウンロード、表示、閲覧、及び印刷とし、コンテンツの改変や無許可での二次利用は固くお断りします。

#### 第4条 年会費等と会員資格

購読会員の年会費等は、基本年会費及び購読オプション料金で構成されます。この年会費等は、一括で前払いして頂く必要があります。

入会申請及び購読オプションの追加登録等は随時受け付けておりますが、年度途中からの入会及び追加登録の場合でも年会費等の減額はありませぬ。年会費等の有効期間は当該年度内とし、毎年3月31日までに学会まで所定の手続きによる購読オプション変更、退会等の申し出がされない限り、会員登録が自動的に1年更新されるものとし、以後も同様となります。購読オプション料金はアクセス数に応じて、料金ランクが決定されます。X年（1月～12月）の閲覧数実績データに基づいてX+1年度の料金ランクが毎年決定され、次年度会費請求に反映されます。

会員登録又は購読オプションを途中解除しても、利用料金は理由の如何によらず返金されないものとします。また、指定期日までに利用料金の支払いがなされない場合、本サービスの利用を停止することがあります。

#### 第5条 利用者に関わる情報

本会は、購読会員への本サービス提供に必要な機関又は団体の名称、住所、電話番号、電子メールアドレスなどの登録情報、及びコンテンツへのアクセス状況等を機密情報として保持し、法令等により開示が求められた場合及び学会業務の提携委託先を除いて第三者に提供しないものとします。

#### 第6条 禁止事項とサービス停止

本サービスの利用にあたり、以下の行為を禁止します。購読会員が以下の行為を本会からの警告に拘らず再発した場合には、本会からの通知をもって本サービスの利用を停止できるものとします。

1. 学会の著作権、その他の権利を侵害する行為、また侵害するおそれのある行為
2. 学会に不利益もしくは損害を与える行為、またはそれらのおそれのある行為
3. 購読会員以外の IP アドレスを不正に登録すること
4. 組織的に又はシステムを使用して本サービスで提供するコンテンツを大量にダウンロードすること
5. 本会の承認なく、代行検索を目的として本サービスを利用すること。その他、本サービスを通じて、もしくは本サービスに関連して営利を目的とした行為、またはその準備を目的とした行為をすること
6. いかなる理由であれ、必要とする範囲を超えたダウンロード及びダウンロードした論文の抄録及び本文の PDF ファイルの変更、譲渡、複製、送信等を行うこと
7. 会員登録内容に虚偽があった場合
8. 年会費等の支払いが1年間ない場合

## 第7条 資格の取消

前条にかかわらず、本会が購読会員として不相当と判断した場合には、事前の通告をすることなく本サービスの利用の停止に加え、所定の手続きを経て購読会員資格の取消を行なうことができるものとします。

## 第8条 購読会員への通知

本会から購読会員への連絡通知は、登録された電子メールアドレス宛に電子メールを送信することにより行い、電子メールが通常到達すべき期間内に到達したものとみなします。

## 第9条 損害賠償

購読会員が本規約に違反する行為、又は不正もしくは違法な行為によって本会に損害を与えた場合には、本会は当該購読会員に対して自らが被った損害の請求をすることができるものとします。

## 第10条 免責事項

本会は、本サービスの提供には万全を期すものとしますが、データの更新、システムメンテナンス、機器故障、その他不可抗力の事態などで一時的に本サービスが利用できない場合があります。それによって、購読会員に何らかの被害・損害が生じた場合であっても、本会はその責任を負わないものとします。また、本サービスは利用者の環境において利用できることを保証するものではありません。

本会は、本サービスの内容、及び購読会員が本サービスを通じて得る情報等について、その安全性、正確性、適用性、有用性等いかなる保証も行わないものとします。

## 第11条 ソフトウェア

本サービスの利用に伴う回線使用料、機材など通信接続に関わる費用の一切は、利用者が負担するものとします。また、コンテンツの閲覧に必要な関連するソフトウェア（インターネットのブラウザ及びPDF Readerを含む）の利用許諾については、全て利用者の負担で入手して下さい。

## 第12条 本サービスの終了

不可抗力により本サービスの提供が不可能となった場合には、本会は購読会員に事前通告なく、本サービスを終了できるものとします。

また、本会の都合により本サービスの終了する場合には、30日前までに購読会員に告知の上、本サービス終了できるものとします。

## 第13条 退会

購読会員は退会を希望するときには、随時、所定の手続きにより学会まで届け出るものとします。その場合、利用者が既に支払済みの当該年度の年会費等は一切返金されないものとします。また、当該年度内は本サービスを利用できます。

退会後は、本サービスの提供は一切行われなくなり、購読会員登録期間中に閲覧していたコンテ

ンツへのアクセスもできなくなります。

#### 第14条 規約の変更

本会は、予告なく本規約に規定の追加、削除又は変更等の改正を行なうことができるものとします。また、当該改正に基づき利用者に発生したいかなる損害、損失等についても、本会は一切賠償責任を負わないこととします。

#### 第15条 準拠法、裁判管轄

本規約の準拠法は日本法とします。また、本サービス又は本規約に関連して購読会員と本会との間で紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

#### 第16条 協議

本規約に定めのない事項について疑義が生じた場合は購読会員と本会との間で相互協議の上調整するものとします。

#### 附則

この規約は、2019年4月1日より施行します。